



1

「私は今、私の人生の黄昏 に至る旅に出かけます| アメリカ合衆国大統領 ロナルド・レーガン

ロナルド・レーガン大統領 大統領退任4年後、アルツハイマー型認知症と診断 国民へ病状を公表 **病気が進行**し、人前に出られないように 転倒し腰を骨折し寝たきりに 肺炎のため自宅で死去(93歳)

5

認知症の進行を食い止めるため、何をした? 自宅にホワイトハウスの執務室を再現

(新聞を読むなどの) 「執務」(**仕事**) を毎日数時間おこなった

私のかかった 認知症とは

7

80 認知症とは? 認知機能が低下 = 記憶、学習、判断などの高次機能 生活に支障をきたした状態

認知症: 段階 良性健忘 生理的な変化、体験の一部を忘れる、自覚あり 軽度認知障害(MCI) 自覚あり、認知機能低下、日常生活は正常 認知症 病的な変化、体験したことを忘れる、自覚がない

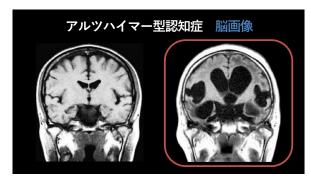
8 9

認知症: **検査**① 認知機能検査 見当識・記銘力などの検査 • HDS-R (長谷川式) MMSE

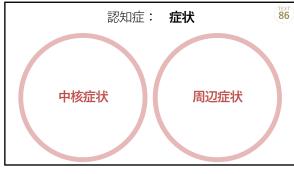




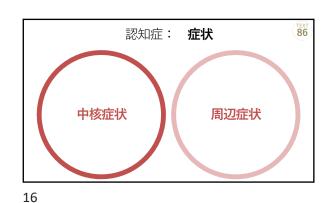
10 12 11



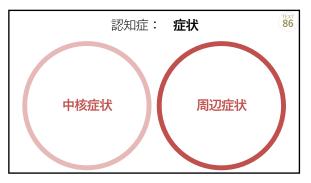
84 認知症: 診断 記憶障害 認知機能障害 • 失語: 言語障害 失行: まとまった行動ができない 失認: 認識・認知ができない 行為遂行の障害: 異常行動

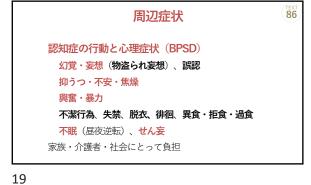


15 13 14



86 中核症状 記憶障害 ①記銘力障害 覚えられない ②記憶障害 思い出せない 見当識障害: 時間や場所がわからない 失語: 言語障害 失行: まとまった行動ができない 失認: 認識・認知ができない 遂行機能障害: 目標を決めて計画を立てて実行できない





82 認知症: **原因と分類**(1)

神経変性

アルツハイマー型認知症

・ レビー小体型認知症

• 前頭側頭型認知症

認知症: **原因と分類**(2) 脳血管障害 • 脳血管性認知症

20

21

24

27

82

88

認知症: 原因と分類③

外傷

• 慢性硬膜下血腫

• 頭部外傷後遺症

認知症: 原因と分類4

感染

23

26

神経梅毒

脳炎・髄膜炎

HIV腳症

クロイツフェルト・ヤコブ病

認知症: **原因と分類**(5)

内分泌代謝

• 甲状腺機能低下症

アルコール脳症

ウェルニッケ脳症

その他

• 正常圧水頭症

22

25

82 三大認知症 アルツハイマー レビー小体型 型認知症 認知症 脳血管性 認知症

アルツハイマー型認知症

認知症で最も多い

認知症高齢者の約50%

アルツハイマー型認知症: 原因

脳の**三大変化**:

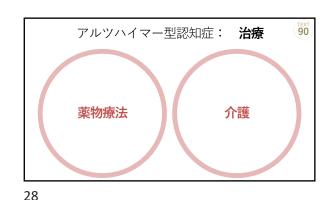
・ 神経細胞の脱落

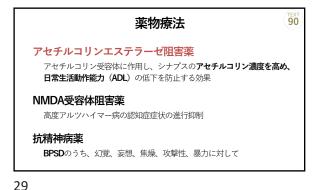
・ 老人斑 (アミロイド斑) の沈着

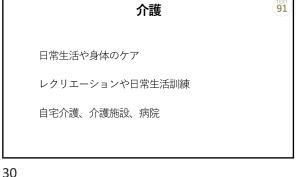
・ アルツハイマー原線維変化

大脳皮質・海馬のアセチルコリン作動性神経細胞の脱落

▷ 記憶及び注意の減弱







脳血管性認知症: 病態
脳梗塞、脳出血、クモ膜下出血などの血管異常により脳実質が破壊されて起こる認知症
多発梗塞性認知症が多い
梗塞は脳CT画像で診断
身体に**片麻痺など神経症状**を伴うことが多い

脳血管性認知症: 症状
まだら認知症(物忘れ、見当識障害が認められるが
人格は比較的保たれる)
感情が不安定(易怒的、感情失禁)

脳血管性認知症: 治療 薬物療法により、せん妄、異常行動、興奮を改善 本人の受け取り方が保たれているため、看護・介護 の接し方が本人に大きな影響

33

レビー小体型認知症 (^{TEXT} 94)

レビー小体(神経細胞内部の封入体)が全脳に出現

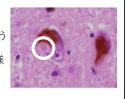
症状: 初期に幻視が出現

31

34

パーキンソン症状を伴う

治療: アルツハイマー病と同様



前頭側頭型認知症(ピック病)

脳の前頭葉あるいは側頭葉が局所的に萎縮

初老期に発病進行性の認知症と性格変化や精神症状
行動異常が多く、攻撃性などの精神症状が顕著

パーキンソン病

中脳の黒質にレビー小体が出現
中年から徐々に進行
症状: 筋緊張、筋強剛、振戦
表出: 仮面様顔貌(無表情)、前屈姿勢、小刻み
歩行=パーキンソン症状
治療: 抗パーキンソン病薬(ドバミン補充)

35

32

ハンチントン舞踏病

正常圧水頭症

単一常染色体優性遺伝

脳の線条体から全脳に変性が広がる

30-40歳代に発病し、舞踏のような奇妙な異常運動が 起こり、性格変化、幻覚、妄想が出現後、認知症となる

髄液圧が正常範囲内の水頭症

三主徴: 認知症、歩行障害、

尿失禁

シャント術により治療可能な

認知症



98

85

クロイツフェルト・ヤコブ病

プリオン (病原体タンパク) の感染による

脳が海綿様状態となり、認知症と神経症状が進行

治療: なし

37

38

98

39

慢性硬膜下血腫

仮性認知症

認知症と仮性認知症(うつ病)の鑑別

原因: **頭部外傷**後、2~3か月かけ生じた**硬膜下血腫**

症状:頭痛、上下肢麻痺、歩行障害、思考力低下、

認知症、てんかん発作

うつ病で一見、認知症にみえる状態

治療により認知症様症状が改善する

認知症 仮性認知症(うつ病)

記憶・認知障害が目立つ 抑うつ・心気症状が目立つ 記憶・認知障害の自覚なし 記憶・認知障害を強く訴える

物盗られ妄想 心気妄想

感情が浅薄 抑うつ気分、日内変動

質問に対し、わからないと返答 質問に対し言い訳

40

43

41

44

42

その他の器質性精神障害



スピロヘータ

進行麻痺: 病態

111

梅毒スピロヘータにより脳実質が破壊

梅毒感染後、5-15年ほどで発病

梅毒の治療進歩により現代では稀

スピロヘータの発見

111

梅毒の病原体スピロヘータが、マヒ性痴呆患者の大脳の中から発見(1911年)

それまで「悪魔つき」・「キツネつき」などと呼ばれていた 精神病の病理が初めて医学的に明らかにされた瞬間 その功績で、ノーベル賞候補に2回推薦されたのは・・・

46

47

50

進行麻痺: 症状

初めは性格変化、ついで認知症

瞳孔が不正円となり対光反射が消失(アーガイル・ロバートソン徴候)

膝反射の消失

構音障害

髄液ワッセルマン反応陽性

48

111

進行麻痺: 治療

ペニシリン療法

早期発見・治療が重要

49

頭部外傷後遺症

外傷性てんかん

症状: 興奮、行動異常、感情不安定など(損傷

の部位と大きさにより異なる)

治療: 外傷性てんかん発作には抗てんかん薬、

興奮や行動異常には抗精神病薬

私のかかった

認知症



認知症 まとめ

認知機能検査 (HDS-R、MMSE)

中核症状:記憶障害・見当識障害

周辺症状(BPSD): 幻覚・妄想、抑うつ・不安・焦燥、興奮・

暴力、不眠・せん妄

• アルツハイマー型: 神経細胞脱落、老人斑、アルツハイマー

原線維変化

脳血管性: 脳梗塞、まだら認知症、感情失禁

・ レビー小体型: レビー小体、幻視、パーキンソン症状

薬物療法(コリンエステラーゼ阻害薬)・介護

症状精神病、急性脳障害

112

111

症状精神病

身体疾患(肺疾患、心疾患、腎疾患、産褥、ホルモン異常など)により起こる精神障害

急性脳障害

急性脳疾患(日本脳炎、髄膜炎、頭部外傷)により起こる精神障害

意識混濁が主徴候で、幻覚や妄想などを伴う

治療

原疾患の治療が重要。対症療法的に抗精神病薬を用いる

51

52 53